

## 活動報告

団体名	岩手県立大学 いわて学生ボランティアネットワーク
活動名	災害ボランティアセンター運営支援活動プロジェクト
活動期間	2018/9/10～ 2018/9/21
活動の成果	<p>当団体は岩手県立大学の学生7名で広島県三原市の「三原市災害ボランティアセンター」の運営サポートを行いました。地元の社会福祉協議会職員さんは災害発生後から毎日災害 VC 運営に入っていました。学生ボランティアが災害 VC の様々な業務を担うことで地元職員さんもお休みを取ることができ、災害 VC スタッフの負担軽減につながりました。</p> <p>災害 VC ではスタッフの入れ替わりが多く、ニーズ状況を把握するためのデータベースの入力手順が人によって変わってしまい、整合性が取れない状況ありましたが、大学でプログラミングを専攻している学生ボランティアがデータベースの整理、入力方法の簡略化、引継ぎマニュアルの作成を担ったことでデータベースの有益性向上に寄与しました。</p> <p>今回の支援プロジェクトは埼玉県立大学・長野大学・県立広島大学の学生ボランティアと協同して災害 VC の運営サポートを行いました。地元大学である県立広島大学の学生にこれまでの学生ボランティアの役割、注意事項などの情報共有を行うことで県外の学生ボランティアがいなくなった後でも地元の学生ボランティアが継続的に支援活動を行える基盤づくりに繋がりました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は温かいご支援を賜り誠にありがとうございました。災害発生後、災害ボランティアセンター（以下、災害 VC）は地域の復旧・復興に向けて毎日活動しており少しずつ疲労や負担が溜まっています。皆さまのご寄付により私達が災害 VC の運営サポートに入ることができ、災害 VC スタッフの負担軽減・ボランティアによる支援の拡がりに寄与することができました。また、今回の支援活動に参加した学生ボランティアは東日本大震災を経験した学生が多く、自身または地域を代表してこれまで受けてきた支援に対する「恩返し」をする機会ともなりました。</p> <p>今後、三原市社会福祉協議会、埼玉県立大学など今回の支援活動で生まれた支援ネットワークを活かしながら継続的な支援活動を行ってまいります。改めてこの度は誠にありがとうございました。</p>

(活動のようす)

